

平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社アドバンスクリエイト
 コード番号 8798 URL <http://www.advancecreate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 佳治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 執行役員 管理部長 (氏名) 大原 勲 TEL 06-6204-1193
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績（平成24年10月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	1,800	10.7	194	78.8	184	82.4	130	81.4
24年9月期第1四半期	1,626	△5.2	108	△10.0	100	285.5	71	98.1
(注) 包括利益	25年9月期第1四半期 109百万円 (48.2%)		24年9月期第1四半期 73百万円 (-%)					

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	12.31	12.10
24年9月期第1四半期	6.75	6.74

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	6,506	3,839	59.0
24年9月期	6,826	3,952	57.9
(参考) 自己資本	25年9月期第1四半期 3,837百万円	24年9月期 3,950百万円	

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	15.00	—	20.00	35.00
25年9月期	—				
25年9月期(予想)		20.00	—	20.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想（平成24年10月1日～平成25年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,790	8.6	580	17.4	550	14.5	310	27.9	29.29
通期	7,760	10.0	1,380	26.9	1,320	25.4	750	31.7	70.87

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年9月期1Q	10,999,100株	24年9月期	10,999,100株
25年9月期1Q	430,475株	24年9月期	417,775株
25年9月期1Q	10,578,020株	24年9月期1Q	10,633,446株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年10月1日～平成24年12月31日)におけるわが国経済は、日中関係の悪化による輸出縮小や欧州経済に対する市場不安の中で、景気の底割れが懸念される状況でありましたが、米国経済が緩やかな回復基調にあることに加え、政府の新たな金融・経済政策の期待感による円高の修正や株価の上昇などに、明るい兆しが見えつつあります。一方、電力問題や海外経済の減速懸念等から、企業動向は未だ慎重さを崩さず、雇用や所得環境では、依然として改善の兆しが見えない状況となっております。

このような状況の下、当社グループは、保険流通改革のパイオニア企業として日本最大級の保険比較サイト「保険市場(ほけんいちば)」を主軸とする「Web to Call to Real」の一气通貫型サービスにより、お客様のあらゆる保険ニーズに対応できるプラットフォーム戦略を推進してまいりました。

当社のWebサイト「保険市場(ほけんいちば)」は、保険情報のディストリビューターとして圧倒的な集客実績を挙げておりますが、更にお客様のユーザビリティ向上と保険各社との連携強化の為に進化を図ってまいります。

直近では、通信インフラの高度化に伴い、スマートフォン・タブレット等が急拡大し、消費者動向もこれに合わせ大きく変化し、特に、ネット利用の中でスマートフォンの比重が加速度的に増加しておりますので、これへの対応として、当社ではスマートフォン・タブレットに対応した保険の比較・申込サービスの拡充やアプリの開発に努め、保険における“ショールーミング”の到来にいち早く対応しております。

さらに、当社独自開発の顧客管理システムを活用したCRM戦略の一環として協業提携先とのネットワーク化を進め、更に同システムにおけるデータベースの活用・深化に向けて、テレマーケティング部門の増強と合わせて万全の顧客管理と保全管理体制を構築しながら、高度なお客様サービスを実現しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,800百万円(前年同期比10.7%増)、営業利益は194百万円(前年同期比78.8%増)、経常利益は184百万円(前年同期比82.4%増)、四半期純利益は130百万円(前年同期比81.4%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

保険代理店事業におきましては、営業収益は1,740百万円(前年同期比9.8%増)、営業利益は188百万円(前年同期比87.5%増)となりました。

広告代理店事業におきましては、売上高は27百万円(前年同期比46.4%減)、営業利益は3百万円(前年同期比63.0%減)となりました。

再保険事業におきましては、売上高は54百万円(前年同期比71.7%増)、営業利益は2百万円(前年同期は0百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ総資産は319百万円減少し6,506百万円、負債は206百万円減少の2,667百万円、純資産は113百万円減少の3,839百万円となりました。

資産の減少の主な要因は、現金及び預金の減少487百万円であります。負債の減少の主な要因は、未払法人税等が260百万円減少したものであります。また、純資産の減少の主な要因は配当等による利益剰余金の減少81百万円です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年11月13日付の「平成24年9月期決算短信」にて公表いたしました平成25年9月期の連結業績予想をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,118,736	631,663
受取手形及び売掛金	1,869,680	1,885,156
繰延税金資産	118,584	118,584
その他	254,147	400,757
流動資産合計	3,361,149	3,036,162
固定資産		
有形固定資産	505,908	515,592
無形固定資産		
のれん	93,589	86,904
広告実施権等	111,093	102,148
ソフトウェア	308,445	290,866
その他	129,438	217,410
無形固定資産合計	642,566	697,328
投資その他の資産		
投資有価証券	331,412	298,818
保険積立金	1,187,647	1,188,298
差入保証金	634,620	605,088
繰延税金資産	70,507	82,249
その他	71,416	64,582
投資その他の資産合計	2,295,603	2,239,037
固定資産合計	3,444,078	3,451,958
繰延資産	21,554	18,747
資産合計	6,826,783	6,506,868
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	380,000	380,000
未払法人税等	318,222	57,535
賞与引当金	129,452	61,764
店舗閉鎖損失引当金	11,060	—
代理店手数料戻入引当金	44,853	67,332
資産除去債務	2,050	—
その他	656,902	696,607
流動負債合計	1,542,542	1,263,239
固定負債		
社債	880,000	880,000
退職給付引当金	114,480	123,708
資産除去債務	46,560	46,644
その他	290,688	353,993
固定負債合計	1,331,729	1,404,346
負債合計	2,874,272	2,667,586

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,915,314	2,915,314
資本剰余金	475,193	475,193
利益剰余金	795,405	714,095
自己株式	△293,525	△304,193
株主資本合計	3,892,388	3,800,409
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,062	36,813
その他の包括利益累計額合計	58,062	36,813
新株予約権	2,060	2,060
純資産合計	3,952,511	3,839,282
負債純資産合計	6,826,783	6,506,868

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	1,626,459	1,800,660
売上原価	450,982	519,612
売上総利益	1,175,476	1,281,048
販売費及び一般管理費	1,066,778	1,086,657
営業利益	108,698	194,391
営業外収益		
受取利息及び配当金	449	859
その他	450	1,076
営業外収益合計	899	1,935
営業外費用		
支払利息	5,648	6,261
その他	3,002	5,967
営業外費用合計	8,650	12,228
経常利益	100,947	184,098
特別利益		
投資有価証券売却益	1,309	—
特別利益合計	1,309	—
特別損失		
投資有価証券売却損	8,779	—
店舗閉鎖損失	5,012	1,465
その他	4,957	—
特別損失合計	18,749	1,465
税金等調整前四半期純利益	83,508	182,633
法人税、住民税及び事業税	5,800	52,317
法人税等調整額	5,865	—
法人税等合計	11,665	52,317
少数株主損益調整前四半期純利益	71,843	130,315
四半期純利益	71,843	130,315

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	71,843	130,315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,766	△21,249
その他の包括利益合計	1,766	△21,249
四半期包括利益	73,609	109,066
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,609	109,066
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	保険代理店事 業	広告代理店事 業	再保険事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,560,037	34,899	31,521	1,626,459	—	1,626,459
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,310	15,555	—	40,865	△40,865	—
計	1,585,347	50,455	31,521	1,667,324	△40,865	1,626,459
セグメント利益又は損失 (△)	100,625	8,286	△364	108,548	150	108,698

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額150千円にはセグメント間取引消去150千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 前第1四半期連結累計期間において、「保険代理店事業」、「広告代理店事業」、「損害保険事業」、「再保険事業」の4つを報告セグメントとしておりましたが、平成23年6月1日付でアドリック損害保険株式会社が、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社に吸収合併されたことにより、「保険代理店事業」、「広告代理店事業」、「再保険事業」の3つに変更しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	保険代理店事 業	広告代理店事 業	再保険事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,724,289	22,260	54,110	1,800,660	—	1,800,660
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,712	4,783	—	20,496	△20,496	—
計	1,740,001	27,044	54,110	1,821,156	△20,496	1,800,660
セグメント利益	188,676	3,064	2,049	193,791	600	194,391

(注) 1. セグメント利益の調整額600千円にはセグメント間取引消去600千円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。